

11-1
文学

いちから分かるシェイクスピア



会場

学園都市センター
※ P87 参照

提供

杏林大学

曜日・回数

木曜日 3回

時間

15:20～16:50

受講料

2,500円

定員

15名

実施日

11月 2日 9日 16日

備考

「シェイクスピアは難しい」とよく言われます。16世紀から17世紀にかけて活躍した詩人兼劇作家の言葉や表現は、現代人にとって必ずしも分かりやすいものではありませんが、作品は心の琴線に触れる何かを伝えています。「万人の心を持ったシェイクスピア」と呼ばれるように、彼は、あらゆることに通じた稀有な作家なのです。普遍的なテーマを扱った彼の作品は、多くの人々の共感を呼び、今日でも世界中で上演されています。

本講座は、シェイクスピアを古臭いと思って敬遠している人や、難しいと食わず嫌いになっている方を対象とした入門コースです。狙いは、作品を読み、舞台を観るのに必要な基礎知識を

吸収して、彼の芸術を楽しんでいただくことにあります。劇中には人生の知恵ともなる珠玉のような言葉がちりばめられていますから、きっと参考になるでしょう。この機会が、優れた古典に接するための第一歩になれば幸いです。

以下の要領で、本講座を進める予定です。

- 第1回 ルネサンス人シェイクスピアの人生と作品
- 第2回 シェイクスピアの言葉
- 第3回 シェイクスピアの舞台
～イギリス・ルネサンス時代から現代まで～

受講生への

メッセージ

講座終了までに、シェイクスピアの翻訳作品の一つ選んで、お読みになることをお勧めします。



【講師】川地 美子(かわち よしこ) 外国語学部 元教授

津田塾大学学芸学部卒業。慶應義塾大学大学院修士課程修了。ニューヨーク市立大学大学院博士課程留学。博士(文学)。日本英文学会、日本シェイクスピア協会、国際シェイクスピア協会等の会員。国際シェイクスピア学会招待会員。主著は「シェイクスピアと文化交流」、「シェイクスピアの時間論」、Calendar of English Renaissance Drama: 1558-1642、「シェイクスピアの世界」。そのほか論文、翻訳、内外の編著、学会発表、講演多数。